

浄土真宗東本願寺派野中山正山寺

ほつ寺通信

※皆さんでご覧ください。

第34号

令和6年7月1日
＜発行責任者＞
（住職）藤野慶正



知のことと思います。

その儚さゆえ、精一杯の
美しさで咲く様は皆を魅
了する所以でしょうか。

仏教ではこの「はかなさ」
を「無常」と教えていま
す。常が無い。つまり、

「変わらないものはない
い」、「あらゆるものは
移り変わる」ということ

皆さんこんにちは。巻頭の写真、

です。生あるものは必ず死する。

少し時期外れですが、正山寺お馴
染み「芝桜」です。前坊守が手入
れをしており、4月中旬頃から境

人生良いことばかりは続かない
（逆に悪いことばかりも）。私達

は桜にもっと長く・美しくを求め
ていませんか？これ、人間の欲望

内のおちこちで楽しみ頂けます。
今年には例年より開花が早く4
月9日頃には満開を迎えました。

（煩惱）そのものです。大事なこ
とは、あらゆるものは移り変わる、

この時期にお墓参りされた方はご
覧頂けたかと思えます。さて、芝
桜の見頃は2、3週間かと思いま

「無常」を知ること。そして、変
わることのないこの仏教の教えを

すが、その少し前の「桜」は1週
間の儚さで散ってしまうのはご存

大切に通して、無常を感じ、日々
を大切にお過ごしください。

新盆合同法要

8月13日午後3時

お盆の入りに、本堂にて合同の
新盆（亡くなられてから初めてお
盆を迎える方）法要を行います。

昨今、ご家庭の事情から個別に

依頼するほどでもない新盆を省
略される方もいらっしゃるよう
です。折角のご縁なので、気軽に

寺に来て頂いて、本堂にて新盆合
同法要に参加されてはいかがでしょうか。

昨年は11組30数名の
参加があり、お気に入りの写真や
位牌をお持ち頂き、お勤めしまし

た。電話にてご依頼頂き、一家族
の人数は4名位まで、お布施はお

気持ち（1万円程度）で、とさせ
て頂きます。もちろん通常通り、
個別の新盆法要（自宅・本堂共に）

もお受け
します。

ご相談
等ありま
したらお
気軽にご
連絡下さ
い。



※昨年の様子

永代供養合同法要

9月22日（日）午後2時

少し先の話となりますが、秋の
彼岸の中日（秋分の日）に、永代
供養「正安の縁」会員向けの合同
法要を行います。※雨天決行

昨年までは該当の会員の方に葉書
でお知らせしていましたが、今後
はこの寺報での案内とさせていただきます。

基本的には春・秋の彼岸の中
日（春分の日・秋分の日）に行い
ますのでご承知おきください。

参加される方は、開始10分程
前に本堂にお越しください。お早
くお着きの方は、休憩所等でお待

ちください。※費用不要。御一緒
に正信偈を読み、納骨されている
方に思いを巡らしつつ、御本尊阿

弥陀仏に報恩感謝致しますよう。
法要後、

永代供養
墓前に移
動し、お
墓参りし
ます。最
後までご
参加を。



（側左）は本堂の
（本左）は永代供養墓
（右左）は永代供養墓
※永代供養墓の
写真はお墓
の横に設置
されています。

世話人会総会

5月下旬初夏の候、世話人会総会が開催されました。現在、世話人の総数は25名で、この一年変化なく皆さん元気に過ごされているようです。今回、16名の参加がありました。

年中行事・秋季研修旅行の検討、維持費・管理費の収支決算報告などについて話し合い、全ての議決を経て無事に閉会となりました。

研修旅行については、コロナ禍の影響で中止していましたが、アンケートを実施し、再開に向けて検討することになりました。また、管理費の用途について提案等があり、有意義な総会となりました。その後、懇親会（昼食）に移り、



親睦を深めることが出来ました。これからもうよりしくお願い致します。

維持費・管理費について

維持費・管理費をお支払い頂いている檀家さん（管理費は正山寺墓地使用者のみ）におかれましては、報恩講の時にお持ち下さい。もちろん、お寺に来る機会（法事やお墓参り等）がありましたら、その時でも構いません。なお、世話人さんにお集め頂いている檀家さんは、世話人さんの都合にもよりますが、11月の報恩講までにお集め頂きますので、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

坊主のコラム

ぼうもり※住職の妻

6月上旬に、小6の息子の運動会がありました。最上級生としての役割りを担い、感慨深い一日でした。一年生の頃、大きな声で応援する上級生の応援団：大きな紅白の旗を力一杯振っている姿がとても眩しく憧れの存在だった様です。「六年生になったら旗振りをやりたい」：そんな思いで過ごして来た5年間は、あつと言う間だったのでしょうか。そして、念願叶って応援団の旗振りを担当する

ことに！応援合戦や競技中の応援で、力一杯右に左にバッサバッサと旗を振っていました。



前日に肩や腰が痛い、湿布を貼っていた訳が分かりました。百m走やソーラン節、大玉送りに二人三脚：最後の整理運動では、体育委員長として全校生徒の前で朝礼台に登り、エアロビ（ラジオ体操の代わり）を踊りました。結果的に赤組は負けてしまいました。精一杯頑張っていた様子。多少の悔いはあるようですが、充実感に満ちて思い出に残る一日だったことでしょう。このコラムをとて楽しんでいただいているとお声を頂くこともあり、子供の成長日記のように書かせて頂いてます。息子の初登場は、第4号の一歳の時でした。いつまで息子の話題を載せていいのか：と思いつつも、本人もまだ抵抗がないようなので、継続しています。先日、「僕もコラム書いてもいいよ」と：いえいえまだ

ですよ！（笑）今はもつと勉強に励み、いずれ副住職として：私からいつかバトンタッチで、副住職のコラムに？何年先か分かりませんが、気長にお待ち下さいね。

あとがき

今回、写真を多く載せてみました。少々連絡事項が多かったこともあり、彩りとさせて頂きましたが、いかがだったでしょうか。人気のコラム：親ばかですみませんが、息子の一世一代の勇姿？を載せて頂きました。子供の成長は早いもので、日々驚くことばかりです。口達者になり、中々言うことを聞きませんが：（汗）

寺報「ほっ寺通信」 第34号

浄土真宗東本願寺派
野中山 正山寺

住職：藤野慶正（発行責任者）
住所：〒194-0201 町田市上山田町1504
電話：042-797-1446
FAX：042-797-9233
URL：<http://shousan.net>
メール：info@shousan.net